

平成28年度大会要項社会人・一般用(4月17日～6月2日)

京都卓球協会

(大会使用球のお知らせ)

すべての大会においてはプラスチック40mmホワイト球を使用します。メーカーは、ニッタク、TSP、パタフライの3社のボールを用意致します。大会によってはメーカーを指定することもあります。その場合事前にお知らせ致します。

第100回京都オール新人単・複卓球大会

1. 日時 4月17日(日)9時～ 2. 会場 伏見港公園体育館
 3. 種目 ①男子シングルス ②女子シングルス ③男子ダブルス ④女子ダブルス
 4. 試合方法 トーナメント方式。但し、使用球は40mmホワイト球。
 5. 参加資格 本会主催のオール新人・知事杯一般男女・京都選手権男女シングルの優勝者及びダブルスの優勝組は参加できません。
 6. 表彰 各種目3位以内入賞 7. 申込締切 4月6日(水)

第29回全国健康福祉祭ながさき大会卓球競技京都予選(新卓球ラージボール競技)

1. 日時 4月17日(日)午前9時30分～ 2. 会場 伏見港公園体育館
 3. 種目 ①男子60歳以上の部 ②男子65歳以上の部(混合ダブルス代表となります)
 ③男子70歳以上の部 ④女子60歳以上の部 ⑤女子65歳以上の部
 (注)全国大会の年齢要件は、男子シングルスが70歳以上1人・60歳以上1人、女子シングルスが65歳以上1人・60歳以上1人、混合ダブルスが男子65歳以上・女子60歳以上の組となりました。
 4. 試合方法とルール 個人戦シングルス、3～4人の予選リーグ及び決勝トーナメント方式。新卓球ラージボール適用。ラケットは表ソフト。粒高ラバーは使用できません。
 5. 参加資格 60才以上(昭32.4.1以前生れ)で京都府内在住の男女。本会登録会員以外の方も自由に参加できます。ただし、前年度の全国健康福祉祭の本戦に参加された方は出場できません。
 6. 全国大会 全国健康福祉祭は10月15日(土)～18日(火) 長崎県 シーハットおおむら 都道府県対抗団体戦で7名以内で1チーム編成、京都府より2チーム参加(京都府・京都市各1)参加費用の一部は行政より補助があります。
 7. 申込締切 4月6日(水) 8. 参加料 シングルス 1,200円
 9. その他 申込みに当たっては、必ず現住所地の市区町村名をご記入下さい。

第50回全日本社会人卓球選手権大会、平成28年度全日本卓球選手権大会(マスターズの部)府予選

1. 日時 4月24日(日)午前9時～ 2. 会場 伏見港公園体育館
 3. 種目と代表数 (1)全日本社会人 ①男子シングルス8 ②女子シングルス8 ③男子ダブルス4 ④女子ダブルス4
 (2)全日本卓球選手権大会(マスターズの部)
 ⑤男子サーティー 4 ⑥男子フォーティー 4 ⑦男子フィフティー 4
 ⑧男子ローシックスティー(60歳以上) 4
 ⑨男子ハイシックスティー(65歳以上) 4
 ⑩男子ローセブンティー(70歳以上) 4
 ⑪男子ハイセブンティー(75歳以上) 4
 ⑫-A 男子ローエイティー(80歳以上)は制限なし
 ⑫-B 男子ハイエイティー(85歳以上)は制限なし
 ⑬女子サーティー 4 ⑭女子フォーティー 4
 ⑮女子フィフティー 4 ⑯女子ローシックスティー(60歳以上) 4
 ⑰女子ハイシックスティー(65歳以上) 4
 ⑱女子ローセブンティー(70歳以上) 4
 ⑲女子ハイセブンティー(75歳以上) 4
 ⑳-A 女子ローエイティー(80歳以上)は制限なし
 ㉑-B 女子ハイエイティー(85歳以上)は制限なし

4. 参加資格

- (全日本社会人)・参加者は、当該都道府県に居住または勤務している者で、平成28年度(財)日本卓球協会登録者であること。また、全国大会に出場する者は段級制規定に定められた有段者であること。
 ・日本学生卓球連盟及び全国高等学校体育連盟に登録している者は出場できない。
 ・学校教育法第1条に規定する学校に在籍する学生及び生徒(大学院生は除く)は出場できない。ただし、勤労を生活の基としている者で大学、短期大学において夜間授業を行う学部、通信による教育を行う学部に在籍、または、高等学校において定時制・通信制の課程を履修しているものはこの限りでない。
 ・全日本卓球選手権大会(マスターズの部)への重複出場は禁止する。ただし、マスターズの部に参加した者でも、この大会の男女ダブルスには出場することができる。
 ・外国籍の選手は、日本で出生して引き続き3年以上日本に在住している者、あるいは引き続き10年以上日本に在住している者は、男女シングルスに出場できる。ダブルス種目については出場資格制限はない。
 (マスターズ)・参加者は、当該都道府県に居住または勤務している者で、平成28年度(財)日本卓球協会登録者であること。また、全国大会に出場する者は段級制規定に定められた有段者とする。但し、70歳以上の種目に出

場するものは有段者でなければならないが、その段位は問わない。

- ・年齢は平成29年4月1日までに当該満年齢に達している者であること。
 - ア サーティ(30歳以上)は昭和62年4月1日以前に生まれた者。
 - イ フォーティ(40歳以上)は昭和52年4月1日以前に生まれた者。
 - ウ フィフティ(50歳以上)は昭和42年4月1日以前に生まれた者。
 - エ ローシックスティ(60歳以上)は昭和32年4月1日以前に生まれた者。
 - オ ハイシックスティ(65歳以上)は昭和27年4月1日以前に生まれた者。
 - カ ローセブンティ(70歳以上)は昭和22年4月1日以前に生まれた者。
 - キ ハイセブンティ(75歳以上)は昭和17年4月1日以前に生まれた者。
 - ク ローエイティ(80歳以上)は昭和12年4月1日以前に生まれた者。
 - ケ ハイエイティ(85歳以上)は昭和7年4月1日以前に生まれた者。
 - ・全日本社会人卓球選手権大会出場者の本大会への重複出場は禁止する。ただし、ダブルスのみ全日本社会人卓球選手権大会への重複出場を認める。
 - ・外国籍選手は出場できない。ただし、日本で出生し、引き続き3年以上日本に在住している者、または引き続き10年以上日本に在住している者はこの限りでない。
 - ・各シングルス種目への参加は一人一種目とする。
5. 試合方法 各試合ともトーナメント方式。使用球は40mmホワイト球。
6. ルール 現行の日本卓球ルールによる。
全日本マスターズ出場者は粒高・アンチ(系)ラバーの使用制限はなし。
7. 注意事項 全日本社会人 全日本卓球選手権大会(マスターズの部)への重複出場は禁止する。
全日本卓球選手権大会(マスターズの部)
全日本社会人卓球選手権大会との本大会への重複出場は禁止する。
但し、ダブルスのみ全日本社会人選手権大会への重複出場は認める。
8. 申込締切 4月13日(水)
9. 中央大会 全日本社会人卓球選手権大会9月9日(金)~11日(日) 新青森県総合運動公園体育館
全日本卓球選手権大会(マスターズの部)10月21日(金)~23日(日) 北海道 函館アリーナ

第29回全国ホープス(西日本ホープス)卓球大会府予選会

1. 日時 4月30日(土)午前9時~ 2. 会場 島津アリーナ京都(京都府立体育館)第2競技場
3. 種目と代表数 ①男子の部……1チーム ②女子の部……1チーム
4. 全国大会 全国は8月13日~15日に東京体育館03-5474-2111にて
なお、西日本代表は、男子・女子各2チーム(予選会の2位及び3位)
西日本大会日は、8月19日~20日大阪市
5. 参加資格 平成15年4月2日以降生まれ、1チーム3~4名編成。粒高・アンチの使用は可。
1つのクラブの選手は全て同じ都道府県の登録者であること。
その他、参加者は平成28年度(財)日本卓球協会に登録した者(監督にて引率者含む)。
6. 試合方法 ABCXYZチームによる1D4S方式、使用球は40mmホワイト球。
7. 参加料 1チーム 3,000円(本大会参加料は10,000円)
8. 申込締切 4月20日(水)

第35回全日本クラブ卓球選手権大会府予選(小中学生の部)

1. 日時 4月30日(土)午後1時~ 2. 会場 島津アリーナ京都(京都府立体育館)第2競技場
3. 種目と代表数 男女小・中学生の部代表各1チーム
4. 参加資格 小・中学生の部男・女は、各種の全国大会に出場した者でもよい。また、年令の低い者だけで構成してもよい。
5. 試合方法
- | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-------|-----|----------------|-----|-------|
| 中学生以下 | 小学生 | 小・中学生 or 小学生同士 | 小学生 | 中学生以下 |
- ※小・中学生のみ年令の低い者が高い所への出場する事を認める
6. 参加料 1チーム 3,000円
7. 申込締切 4月20日(水)

第66回全日本実業団卓球選手権大会、第35回全日本クラブ卓球選手権大会府予選

1. 日時 5月1日(日)9時~ 2. 会場 綾部市体育館
3. 種目と代表数 (1)実業団 ①男子団体(4~6名) 3チーム ②女子団体(4~6名) 3チーム
いずれも1ダブルス4シングルの5試合3点先取制で単複を兼ねられる。
(2)全日本クラブ ③男子一般1部 ④女子一般1部 ⑤男子一般2部 ⑥女子一般2部
⑦男子50歳代の部 ⑧女子50歳代の部 ⑨男子60歳代の部
⑩女子60歳代の部
代表は男女とも各3チーム
4. 参加資格 (実業団予選) ・全国大会への参加選手は段級制規定に定められた有段者とする。
・チーム編成は、原則として京都府内の同一官公庁・警察署・消防署・工場・会社・商店・学校(以下団体

という)単位とし、平成27年4月30日以前から引き続き当該団体に正社員、正職員、契約社員(1年以上の契約)として勤務(所属)している加盟会員とする。(学校の場合、学生、生徒を除く)

- ・上の条件でチーム編成ができない場合、同一都道府県内および他都道府県にある同一名称のつく支局・支社および各工場(子会社を含む)等とチームを統合してもよい。(チーム名にA、Bなどを冠したものは同一チームとみなす)その場合、他都道府県登録選手2名までをチームに加えることを認める。ただし、その選手の本来所属している団体が大会出場(予選会を含む)している場合、関連他チームへ加わることはできない。またね本戦において、予選会で敗れたチームからの補充はできない。

このことを、適用する団体は、申込書にその旨を明記すること。なお、チーム編成に不正または不正とみなされることがあった場合は失格とすることがある。

- (全日本クラブ)・参加者は平成28年度、(財)日本卓球協会登録者で構成する団体であること。なお、都道府県予選の申込み締め切り日以降の新規選手登録は認められない。また、日学連、高体連に加盟している者は出場することができない。

- ・参加チームは、原則として現住所または勤務先を同一都道府県内とするメンバーからなるクラブ単位とする。但し、現住所、勤務先がクラブ登録地と異なる選手の出場については、以下の条件を満たしているものが参加できる。

①隣接都道府県であること、②同一クラブ名で登録していること(ゼッケンの所属欄が同一であること)

③当該(登録地および出場地)の事前の承認を必要とし1名以内に限る。

なお、隣接府県からの参加者は当該年度2年間は当該チーム以外から出場出来ない。

- ・男女各部について、同一クラブから複数のチームが出場することができる。
 - ・外国籍の選手(日本の出生して引き続き3年以上日本に在住している者、あるいは引き続き10年以上日本に在住している者は除く)は1チーム1名1ポイントに限って参加資格を得られる。(シングルスとダブルスに重複して出場することは出来ない。)
 - ・本大会に出場した代表チームのメンバーは、27年度全国レディース卓球大会に団体戦・個人戦を問わず出場することはできない。(ただし、予選会を除く。)
 - ・一般の部1、2部男・女は、第66回全日本実業団選手権大会(本大会)出場者(参加登録者を含む)は出場できない。
 - ・一般の部2部男・女は、
 - ア 日本学生卓球連盟に所属していない大学同好会で、過去3年間(2013～2015)、下記の全国大会へ出場したことの無い人で構成されたチーム。
 - イ 過去3年間(2013～2015)下記の全国大会に出場したことの無い人だけで構成されたチーム。(過去3年間に下記全国大会に出場した選手が一人でも含まれる場合には1部となります)
 - ウ 全日本実業団選手権大会(予選会を除く)に参加したことの無い企業チーム。
- ※下記大会に出場したことあっても40歳以上の者は一般の部2部に出場できる。
全国大会は、全日本卓球選手権(ジュニアを含むが、マスターズの部は含まず)、
全日本選手権(団体の部)、全日本社会人選手権、国民体育大会、インターハイ(シングルス・ダブルス)
全日本学生選手権

- ・50代の部男・女は、昭和42年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。(50歳以上)
- ・60代の部男・女は、昭和32年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。(60歳以上)
- ・登録加盟団体以外(隣接都道府県)のチームから参加する場合は、当該年度を含め2年間は当該チーム以外からは出場できない。
- ・参加資格に違反した場合は失格。大会後に発覚した場合、成績(ランキング)を剥奪し、当該チームは翌年度の大会に出場できない。

- 5. 試合方法
 - ・各試合ともトーナメント方式。全日本クラブ一般の部、50代の部、60代の部共1D4S。1・2番の選手で3番のダブルスを組むことはできない。

・使用球は40mmホワイト球。

- 6. ルール 現行の日本卓球ルールによる。

- 7. 参加料 実業団・クラブ予選は1チーム7,000円

- 9. 中央大会 全日本実業団 6月23日(木)～26日(日)

全日本クラブ 7月15日(金)～18日(月・祝)

- 8. 申込締切 4月20日(水)

長野県真島総合スポーツアリーナ

エディオンアリーナ大阪(大阪府立体育館)

平成28年度全日本卓球選手権大会京都府予選<ホープス・カブ・バンビの部>

- 1. 日時 5月3日(火・祝)午前10時～ 2. 会場 福知山市体育館

- 3. 種目 ①ホープス(小学6年以下)男子・単 ②ホープス(小学6年以下)女子・単

- ③カブ(小学4年以下)男子・単 ④カブ(小学4年以下)女子・単

- ⑤バンビ(小学2年以下)男子・単 ⑥バンビ(小学2年以下)女子・単

- 4. 参加資格 カブ以下の選手がそれぞれの上位種目に参加してもよい。但し1種目のみ。

ホープスは平成16年4月2日以降に生まれた者、カブは平成18年4月2日以降に生まれた者、バンビは平成20年4月2日以降に生まれた者であること。

- 5. 試合方法 トーナメント方式(但しリーグ戦を併用することもある)とし、使用球は40mmホワイト球。

粒高ラバー及びアンチ系ラバーは使用制限なし。バンビのコートは高さ66cmを使用。

試合後のラケット検査で、揮発性有機溶剤が検出された場合は失格。

- 6. 全国大会 エントリー数はホープス・カブ・バンビとも男女各2名。

また、ペンホルダー選手に特別推薦枠あり。(注) 推薦は当協会にて決定する。
ホープス以下は7月29日(金)～31日(日) 兵庫県グリーンアリーナ神戸

7. 申込締切

4月20日(水)

平成28年度第1回京都社会人卓球リーグ<団体戦のみで個人戦はありません>

1. 日 時 5月5日(木・祝)、及び8日(日) いずれも9時～
2. 会 場 5月5日は島津アリーナ京都(京都府立体育館)第1・第2競技場、8日は向日市体育館
3. 種 目 男女とも、トップリーグ(トップファイブ)1部～5部
レギュラーリーグ(レギュラーファイブ)1部～5部
チャレンジリーグ 男子は1部～10部、女子は1部～9部
ただし、チャレンジリーグの男子10部、女子9部が9チームに満たない場合は一クラス上の
チームに併合して行います。
4. 試合方法 級別団体1チーム4～6名編成1D4S5試合3点先取制、各チーム2試合以上できるように組合せを
作成します。前回の結果に基づき編成を行い、クラス毎に1位から最下位を決めます。
5. 表 彰 各クラス1・2・3位を表彰する。
6. 申込締切 4月13日(水)
7. 使用球 ニッタク 40mmホワイト球 使用球の大会毎の指定球は、別紙社会人リーグ事業計画に記載。
8. 注 意 5月5日は、男・女トップリーグ、レギュラーリーグ、女子チャレンジリーグ(1部～8部)
8日は、女子チャレンジリーグ(9部)と男子チャレンジリーグ(1部～10部)の競技を行う。
9. その他 チームの移動者は9.0日間団体戦に出場できません。移動される方の手続き方法は事務局(小寺)まで。

平成28年度全国レディース京都府予選、第22回京都シニア(女子50歳以上、男子60歳以上)大会

1. 日 時 5月13日(金)9時30分～ 2. 会 場 島津アリーナ京都(京都府立体育館)第2競技場
3. 使用球 40mmホワイト球 * 詳細の要項はレディース委員会からお送りします。
* 全国大会は8月5日(金)～7日(日)に静岡県で開催されます。

第37回京都中学生学年別シングルス大会(近畿選手権の推薦者選考も兼ねる)

1. 日 時 5月29日(日)午前9時～ 2. 会 場 伏見港公園体育館
3. 種 目 ① 3年生以下男子シングルス ② 3年生以下女子シングルス
③ 2年生以下男子シングルス ④ 2年生以下女子シングルス
4. 参加資格 協会登録の中学生、ただし両方の種目はできない。
5. 試合方法 数名によるリーグ戦とリーグ1位によるトーナメント。使用球は40mmホワイト球
(ただし、参加人数多数の場合は、トーナメント方式などへの試合方法の変更もありうる。)
6. 表 彰 各種目3位以内入賞
7. 参加料 1人 500円 8. 申込締切 5月18日(水)

第42回京都レディース若葉大会(団体リーグ)

1. 日 時 6月2日(木)9時30分～ 2. 会 場 島津アリーナ(京都府立体育館)第1・2競技場
3. 使用球 40mmホワイト球 * 詳細の要項はレディース委員会から送付します。

<全国ラージボール大会のご案内>

第29回全国ラージボール卓球大会

1. 日 時 6月30日(木)～7月3日(日) 2. 会 場 所沢市民体育館(埼玉県)
- (1) シングルス 各種目A/Bクラスに分けて実施する。但し、⑧・⑨・⑩・⑪は区別しない
①一般男子シングルス ②男子シングルス40 ③男子シングルス50
④男子シングルス60 ⑤男子シングルス65 ⑥男子シングルス70
⑦男子シングルス75 ⑧男子シングルス80 ⑨男子シングルス85
⑩一般女子シングルス ⑪女子シングルス40 ⑫女子シングルス50
⑬女子シングルス60 ⑭女子シングルス65 ⑮女子シングルス70
⑯女子シングルス75 ⑰女子シングルス80 ⑱女子シングルス85
- (2) ダブルス 2名の合計年齢で、各種目A/Bクラスに分けて実施。但し、⑦⑧⑬⑭は区別しない
①一般男子ダブルス ②男子ダブルス80 ③男子ダブルス100
④男子ダブルス120 ⑤男子ダブルス130 ⑥男子ダブルス140
⑦男子ダブルス150 ⑧男子ダブルス160 ⑨一般女子ダブルス
⑩女子ダブルス80 ⑪女子ダブルス100 ⑫女子ダブルス120
⑬女子ダブルス130 ⑭女子ダブルス140 ⑮女子ダブルス150
⑯女子ダブルス160
- (3) 混合ダブルス 2名の合計年齢で、各種目A/Bクラスに分けて実施。但し、⑦⑧は区別しない
①一般混合ダブルス ②混合ダブルス80 ③混合ダブルス100
④混合ダブルス120 ⑤混合ダブルス130 ⑥混合ダブルス140
⑦混合ダブルス150 ⑧混合ダブルス160

4. 参加資格

日本卓球協会選手登録者であること。

年齢は、平成29年4月1日までに当該年齢に達している者であること。

各選手は、3種目の内2種目まで出場できる。但し2種目出場する場合は必ずシングルスを含めること。

A/Bクラス分けは、Aクラスが全日本選手権大会(一般、マスターズ)、全日本社会人選手権大会出場者及び過去の本大会Bクラス優勝者(ダブルス種目を含む)及び希望者。BクラスはAクラス以外の者。

Aクラスの者とBクラスの者で組むダブルスは、Aクラスに出場するものとし、ダブルスのパートナーは同一加盟団体の者に限る。

7. 参加料

シングルス1名 3,000円 ダブルス1組 4,000円

8. 申込締切

4月6日(水) 京都卓球協会事務局宛参加料と一緒に申込みください。

9. 使用球

JTTA公認プラスチック球44mmを使用する。

<共通事項>

参加料 個人戦シングルス一般¥1,200・大学生¥1,000・高校ジュニア以下¥600、ダブルス¥1,500 <年齢区分なし>
団体戦¥5,000 (大学生¥4,500・高校ジュニア以下¥3,500)、大会要項ごとに定めたものには注意して下さい
申込方法 所定の申込用紙(男子用・混合ダブルス用はブルー、女子用はピンク)に記入し参加料を添えて申込んでください。

申込先

申込先は小寺光昭宅です。

なお、レディースの大会に係る分は、レディース委員会よりご連絡します。

振込口座名を間違わないようにしてください。

大会申込みは、現金書留または郵送に限らせていただきます。FAXでの申込み、事務局への持ち込みは不可とします。

必ずチーム代表者が申込み下さい。申込締め切り後は一切受付致しません。ご注意ください。

郵送先は 〒605-0981 京都市東山区本町9丁目108-1

小寺方 京都卓球協会宛

TEL 075-561-2354 FAX 075-561-5793

なお、現金を下記の機関に振り込んでいただき、そのコピーと大会申込書を郵送していただいても構いません。

①郵便局 口座番号 14400-2-33465521 加入者名 京都卓球協会

②京都中央信用金庫 壬生支店 普通口座 054-0208553 京都卓球協会 会長 小寺光昭

③郵便局 口座番号 00970-9-106383 加入者名 京都卓球協会(同封の振込用紙)

会場の電話

島津アリーナ 大將軍TEL 075-462-9191、京都市 西京極TEL 075-313-9131、伏見港 中書島TEL 075-611-7081

太陽が丘 宇治市TEL 0774-24-1313

その他

・参加者は、必ずゼッケンを着用すること。大会中の負傷・物品紛失等の事故には一切責任を負いません。

・年代別の場合は生年月日をご記入ください。

・事務局は小寺光昭宅です。TEL 075-561-2354 FAX 075-561-5793

住所は、〒605-0981 京都市東山区本町9丁目108-1 小寺光昭 方

・なお、社会人リーグ(団体)社会人大会(シングルス・ダブルス)の関係でお問合せの場合は全て、社会人リーグ事務局(〒610-0361 京田辺市河原御影6の3 田阪スポーツ(京田辺店)TEL 0774-63-7072)までお願いします。